

第 33期 決 算 公 告

2026年6月10日

愛知県豊田市喜多町一丁目140番地

株式会社名鉄トヨタホテル

代表取締役 二神 一

貸 借 対 照 表

2026年3月31日

(単位:円)

(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	123,559,364	流 動 負 債	1,542,652,130
現 金	966,810	買 掛 金	20,319,190
預 金	4,566,047	短 期 借 入 金	1,418,000,000
売 掛 金	66,755,493	未 払 金	39,946,996
未 収 入 金	17,202,494	未 払 法 人 税 等	202,500
短 期 貸 付 金	19,145,439	未 払 消 費 税 等	13,084,300
商 品	405,651	未 払 費 用	15,796,465
原 材 料	10,342,141	契 約 負 債	11,872,280
貯 蔵 品	842,056	預 り 金	3,912,405
前 払 費 用	3,818,525	賞 与 引 当 金	19,517,994
貸 倒 引 当 金	△ 485,292		
固 定 資 産	83,167,028	固 定 負 債	4,710,000
有 形 固 定 資 産	74,116,539	預 り 保 証 金	4,040,000
建 物	48,956,448	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	170,000
機 械 装 置	991,030	そ の 他 固 定 負 債	500,000
什 器 備 品	24,169,061		
無 形 固 定 資 産	6,106,489	負 債 合 計	1,547,362,130
ソ フ ト ウ ェ ア	6,106,489	(純 資 産 の 部)	
投 資 そ の 他 の 資 産	2,944,000	株 主 資 本	△ 1,340,635,738
投 資 有 価 証 券	500,000	資 本 金	98,000,000
出 資 金	630,000	利 益 剰 余 金	△ 1,438,635,738
差 入 保 証 金	1,814,000	そ の 他 利 益 剰 余 金	△ 1,438,635,738
		繰 越 利 益 剰 余 金	△ 1,438,635,738
		純 資 産 合 計	△ 1,340,635,738
資 産 合 計	206,726,392	負 債 純 資 産 合 計	206,726,392

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品・原材料・貯蔵品:最終仕入原価法による原価法
(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

2) 有価証券の評価基準及び評価方法

市場価格のない有価証券:移動平均法による原価法

3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産:定額法

無形固定資産:定額法

リース資産:リース期間を耐用年数として残存価額を零とする定額法

4) 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金 売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については法人税法の規定による法定繰入率によって、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金 賞与引当金は、従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額基準により計上しております。

(3) 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく当期末要支給額を計上しております。

5) 収益および費用の計上基準

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第 29 号 2020 年3月 31 日。以下「収益認識会計基準」という。)等を適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しています。

6) リース取引に関する会計基準等の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引:通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を採用しております。

7) 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 当期純損益金額

当期純損失 17,126,248 円